

1 実施期日・会場・参加者数

実施日時	会 場	出 席 議員数	参加者数
平成29年11月21日(火) 午後1時30分～午後3時	石巻市役所(議会委員会室)	8人	11人
	河北総合センター(ビッグバン)	7人	2人
	遊楽館	7人	7人
	北上保健医療センター	7人	2人
計	4か所	29人	22人

2 市民からの要望事項として市へ送付するもの

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q：主な提言・要望等に関する質疑 A：出張なんでも懇談会での回答
交通に 関すること	道路整備	市役所	Q：錦町の陸前山下駅から踏切までの間の道路狭隘の解消をしてほしい。 A：錦町町内会が現在対応中であり、一方通行道路への変更について町内会や周辺関係者の意見を確認し、警察への要望書を提出する方向である。
			Q：田道町居酒屋「いつものところ」前の道路での雨水冠水対策をしてほしい。 A：当該場所は過日目詰まり個所の解消作業を実施済である他、昨年も市役所による浚渫を行った。雨水冠水の抜本的対策としては中央排水区の工事完了に期待するが、それまでの間は浚渫や土のうなどで何とか凌いでいくということにご理解いただきたい。
			Q：貞山のセブンイレブン道路向かいの下水路の浚渫をしてほしい。 A：当該水路は下水道管理課で管理する排水路であり、一般的に道路課で管理しているような町内の方に浚渫をお願いしているサイズの側溝ではない。担当課からは現地の状況を見ながら市役所側で浚渫を行うということを確認している。
			Q：40年以上も前から鳥揚坂の道路改良が要望されているが、全く進展がない。早期実現を求める。 A：道路改良が計画され、現在は工事を発注している段階である。長くお待たせしたが、H31年度末を目途として改良工事を進めていくことにご理解いただきたい。
人口に 関すること	少子高齢化	北上保健医療センター	Q：沿岸部の人口減少が進み、契約講も縮小。共有林の維持管理等、各集落で困っている。 A：固定資産税・電気量等の負担が大きいことは承知している。宮城県に相談窓口がある。

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
まちづくりに 関すること	未来石巻 政策 コンテスト	市役所	<p>Q : 過日行われた未来石巻政策コンテストにおいて上位入賞した高校生の提案が素晴らしい。大人と若者の考えのマッチングできるような取り組みを求める。</p> <p>A : 現代は価値観が大きく多様化しており、行政だけでは吸い上げられないため、こういった機会は有意義であると受け止めている。上位入賞者の政策を実際に事業として導入することとなれば、予算確保やそれに伴う他予算の削減や歳入増加策なども合わせて検討していかなければならず、政策の優先度を含めて総合的に精査するという現実的な視点で判断を行うこととなる。</p>
	公園	河北総合 センター	<p>Q : 亀ヶ森神社で子供たちの遊びの場を提供しているものだが公園の活用に力を入れて頂きたい。</p> <p>A : 担当課で出来るものを提案したいので具体の方策を一緒に考えてみたい。</p>
	行政区・ 町内会	北上保健医 療センター	<p>Q : 1市6町が合併して13年目。地域によって異なる行政区・町内会の制度は統一できないのか。</p> <p>A : 難しい課題である。地域自治システムを進める方向性ではあるが、当分は震災復興が優先される。</p>
	図書館	遊楽館	<p>Q : 図書館が老朽化し、駐車場もなく建て替えしては。</p> <p>A : 老朽化はしているが、震災で被害は受けておらず、現在予定はない。</p>
災害時対応に 関すること	避難	河北総合 センター	<p>Q : 原発について、再稼働は可と考える。ゆえに30KM避難地域避難行動の明確化を早急にすべき</p> <p>A : 具体策を模索中である。災害弱者の搬送には限界がある。簡易なシェルターが必要では。</p>
東日本大震災に 関すること	福島 原発事故	遊楽館	<p>Q : 東電に係る健康被害は、学者でもでるかでないかわからないと報道していた。チェルノブイリでは小学生の児童の1/4が健康被害を受けていたことから、石巻市でも健康調査をぜひ実施してほしいと思っている。</p> <p>A : 議会としても、健康調査は必要と考えていることから、国や県、当局へ強く要望したい。</p>

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
墓地及び霊園に関すること	墓地	市役所	<p>Q : 牡鹿から出てきた私に（仮設住宅団地集会所）管理人を務めさせたのに、石巻霊園への改葬はダメというのは酷すぎる。何とか実情を理解し、改葬できるよう求める。</p> <p>A : 牡鹿半島からの他の転居者からも同様の要請を受けている。市役所の回答は「既にお墓を持っている人は遠慮いただき、持っていない人を優先する。」という原則に基づいたものであり、第二霊園への改葬については、今後の需要動向を見極めたうえで判断していきたいとのことである。今後も引き続き求めていく。</p>
環境に関すること	ペット	市役所	<p>Q : ペットの散歩時の糞処理のエチケット袋を持たない人がおり、万石浦地域では迷惑を被っている。何とか対策が施せないか。</p> <p>A : 行政側としてできる範囲は限られているが、このような意見があったとして伝えていく。</p>
子育てに関すること	放課後児童クラブ	河北総合センター	<p>Q : 子育て支援について、乳幼児期の施設は増えたが、学齢期以降の支援についてはどのように考えているのか伺う。</p> <p>A : 学齢期では放課後児童クラブの増設などを行っている。子育て支援について議会の中では市立病院の産科、小児科設置が多く取り上げられるが、岐阜県では「子供の駅」として教育委員会が子育て全般を一元管理する組織があるなど先進事例もありことから、参考にしていきたい。</p>
	子育て支援	遊楽館	<p>Q : 石巻市での子育てに魅力を感じない。医療費無償化はこの自治体でも実施しているし、特別の支援はなにもないと思う。</p> <p>A : その通りと思う。議会としても、子育て中の保護者のかたに支援金をと検討はしているが、財政等の問題でいまのところは検討中である。</p>

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
有害鳥獣に関すること	ニホンジカ	市役所	<p>Q : 猟友会の高齢化が深刻である。宮城県の養成講座もあるようだが、森林組合員など山に慣れた仕事をしている人でスピーディーに動ける組織に受講、協力を依頼してみてもどうか。</p> <p>A : シカが里に下りてきた場合、里では銃が使えないのでハンターでは対応できないという課題もあり、一概にハンター増員だけでは解決できないという側面もある。シカ捕獲計画を策定し、捕獲数を増やしたり、市単独ではなく関係自治体などと連絡協議会を作るなど、対策をしているがなかなか減っていかないという現状であり、様々な手法を検討していく必要があると受け止める。</p>
教育に関すること	桜坂高校	市役所	<p>Q : 桜坂高校の応募状況が芳しくない。介護など専門性の高い学科があってもいいのではないか。</p> <p>A : 女川高校など近隣地域では特色を持った教育を行っている学校もあることから、教育委員会にも今のご意見を伝える。</p>

3 議会の要望事項として受け止めるもの

【参考】

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
交通に 関すること	道路整備	市役所	Q : 石巻-新庄・酒田間道路の実現を求める。 A : 山形県内での整備が進んでいる一方でようやく宮城県側で調査費が出た。調査を本工事につなげていくよう過日も中央要望に行ってきたばかりであり、今後も粘り強く求めていく。
	公共 交通機関		Q : 公共交通機関（特に鉄道）を充実させ、仙台市も通勤圏内にすべき。新駅の設置や駅周辺整備などを求める。 A : 富山市では公共交通を生かしたまちづくりを行っており、LRT を戦略的に取り込んでいる。公共交通を生かすということは重要な視点であり、貴重なご意見と受け止める。
人口に 関すること	企業誘致	市役所	Q : 人口減少対策が急務である。働く場の確保、企業誘致に対してもっと本腰を入れるよう求める。石巻市内にこだわらず、石巻からの通勤圏という視点でも構わない。大衡や大和などのようにもっと県と連携した対応を求める。 A : まさに自治体間での人口の取り合いが始まっている。働く場の確保は当局・議会双方が大きな課題であると認識しており、今後も企業誘致に向けて取り組んでいく。
まちづくりに 関すること	施設整備	遊楽館	Q : 河南地区の人口対策について 震災後、河南地区の人口は3千人程ふえているが、施設等は整備されていないが。 A : 河南のまちづくりについては、今後市民と共同で検討していかなければならないと考えている。私たち議会も大きな課題と認識しているので、当局側に積極的に提案していきたい。

【参考】

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
議会に 関すること	議会報告会	北上保健医療センター	<p>Q : 当懇談会への出席者が少ないことが残念。市民の市政への関心が低い。待機児童解消等、子育て関連のテーマを設定してみてもどうか。</p> <p>A : 土日開催や午前・午後・夕方等、開始時間を変更したりと、試行錯誤を繰り返しているが、どのようにすれば参加する市民が増えるか、継続して検討していく。</p>
			<p>Q : 市議会出張なんでも懇談会に議長が出席していないのはなぜか。</p> <p>A : 議長については、公務多忙のため最初からはずしている。</p>
			<p>Q : このような懇談会を、職場とか、いろいろなところで開催して欲しい。</p> <p>A : 議会として検討させていただきたい。</p>
	議会だより	遊楽館	<p>Q : ・編集後記がとてもよかった ・表紙の写真や質疑の議員の写真は、とてもよい。 ・視察研修の報告書について字が小さくて見えにくい。見たくない。</p> <p>A : 12月議会の委員会で視察報告を行うので、ぜひ傍聴に来てください。今後、市民の皆様が見やすいように工夫いたします。</p>
	政策提案		<p>Q : 議会基本条例を策定していたと思うが、議会は市民の代弁者なので、行政側へもっと政策提案等を積極的に行ってほしい。</p> <p>A : 今回の市議会出張なんでも懇談会の開催も、議会基本条例を制定したことにより実施しているし、たばこのポイ捨て条例の制定等についても検討していた。今後もしっかり当局側に政策提案をしていきたいと思っています。</p>

【参考】

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
選挙に関すること	議員任期	市役所	<p>Q : 市長任期を変えられなかったなら、市議会議員の任期を変えるよう求める。 (昨年の報告会で質問した際に後日改めて回答すると整理されたのだが、現時点で回答が来ていない。議事録を取っているならば確認し、回答のとおり対応すべきではないか)</p> <p>A : 議事録は作成している。市長選挙・市議会議員選挙を同時期に施行すべきという観点で市長任期に関する質問であったが、既に当事者本人の市長から手紙で回答済とのことであったため、議会としては回答不要と判断した経緯にある。回答できないという結論を質問者へ連絡すべきであった。選挙施行の費用負担を軽減したいという思いは我々議員も同様であるものの、市長からの回答文書にもあるように地方自治法の法改正が必要となるほか、市議会の中で30人の議員をまとめることは難しい。</p>
	議員定数	遊楽館	<p>Q : 30人から20人に削減しては。</p> <p>A : 1市6町の合併時に特例を使わず34人の定数とし、その後4人削減し30人としている。今後も削減の請願等があれば検討はしていく。</p>

4 市政に対する質疑として区分するもの

【参考】

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q：主な提言・要望等に関する質疑 A：出張なんでも懇談会での回答
人口に関すること	少子高齢化	河北総合センター	Q：今後の少子高齢化社会をどう乗り切るか経済や産業を通して A：人口流出防止策と産業の活性化で乗り切りたい。 一人当たりの生産性を人口知能やロボットの活用で高めて人手不足に対応しながら健康寿命対策に力を入れる。
まちづくりに関すること	助成金	北上保健医療センター	Q：まちづくり助成金の交付について、契約会はダメで、自治会はよいと言われたが、どのような理由か。 A：制度上、二重申請等、悪用を防ぐため。
	市町村合併		Q：合併によるスケールメリットがあると言われたが、何かあるか。 A：大震災時、合併していなければ、復興がますます遅れたのではないかと。国民健康保険料等、住民負担が激変しなかった。
	博物館	遊楽館	Q：石巻には博物館も必要ではないか。 A：現在、複合文化施設の建設を予定しているので、その中で博物館機能を含めて検討している。
災害時対応に関すること	北朝鮮	河北総合センター	Q：上品山のレーダーや女川原発、矢本飛行場があり北朝鮮問題を考えると攻撃の対象になるこのことについてどのような見解をお持ちか。 A：対岸の火事の状態にあるが行政として、具体策を計画する段階にあると考える。 Jアラートの情報からの訓練をどのようにすべきか計画する時期にあると思う。
	避難		Q：民生委員をしている経験から・・・災害弱者や高齢世帯の避難について地域格差も生じている状況から地域総ぐるみで取り組めるシステムを構築すべきではないか。 A：行政地区で取り組むのが無難ではないか。災害弱者の担当者を決めることから進めては。

【参考】

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
原子力に 関すること	原子力発電	北上保健医 療センター	Q : 女川原発再稼働について A : 現時点では、市長は再稼働に対して、賛成・反対の明言を避けている。
		遊楽館	Q : 女川原発再稼働について A : 宮城県、石巻市、女川町の承認が必要であるが、現在まで、議会に何も説明されていないことから、これからの検討になる。
集中改革プラン に関すること	職員定数	遊楽館	Q : 平成19年頃、集中改革プランの中で、職員の削減や給与の削減について、市長が説明したが、現在はどのようになっているのか。 A : 合併後、職員の数が2,000人を超えていたことから、集中改革プランの中で、退職者不補充や労務職の採用を無くしながら削減していたが、震災により各自治体派遣や任期付き職員の増加で達成できなくなった。今後復興事業の終息により定員適正化計画を作成し削減していく。
東日本大震災 に関すること	福島 原発事故	遊楽館	Q : 福島原発事故に係る北村最終処分場の問題について議会はどのように考えているのか。 A : 議会でも8月に説明を受け、9月の一般質問でも、地下水問題や放射能等について、市民に丁寧に説明するよう指示したところである。
			Q : 風評被害で、米の一大産地河南町の被害に係る数値はでているのか。 A : 水産物については、漁協で把握はできるので、東電に請求している状況だが、農産物については、農協に米を出していれば把握できるが、自分でだしている農家は7割くらいに減っている。農産物については、一人一人が保障を行うと大変なので、ADR機構に相談窓口があるので相談してほしい。

【参考】

大分類 (分野)	中分類 (キーワード)	会場	Q : 主な提言・要望等に関する質疑 A : 出張なんでも懇談会での回答
環境に 関すること	汚染稲わら	市役所	<p>Q : 汚染稲わらの焼却灰の処理に関連して以下質問する。</p> <p>①苦しんでいる農家の実情も理解するが、埋め立てに不安感を訴える人もいる。議会では議論されているのか、またどのようにあるべきと考えているのか伺う。</p> <p>②レントゲン治療は診療という目的があり、自己判断で選択するものであるが、今回の事故には加害者がおり、選択の余地はなかった。生まれてくる子どもたちへの影響が心配であり、慎重な対応を求める。</p> <p>A : ①至近に行われた9月定例会の中だけでも稲わらの件は複数の議員から質問されており、議会でも議論がなされている。胃のレントゲン受診による放射線量と比較し、焼却灰は格段に小さな値となっている。</p> <p>②様々な意見があるということ踏まえながら、慎重に検討していく。</p>
		北上保健医療センター	<p>Q : 河南地区汚染稲わら処理について</p> <p>A : 本市としては、宮城県的首長会議での決定に基づき、焼却処理を進めたい。河南地区住民の一部から反対の意見が出ていることは承知している。住民の合意がなければ処理は進められない。</p>
子育てに 関すること	放課後児童 クラブ	河北総合 センター	<p>Q : 児童放課後クラブの地域ごとの設置について</p> <p>A : 来年度二俣小学校に設置が決まっている。</p>
教育に 関すること	学力	河北総合 センター	<p>Q : 学力の低下について</p> <p>A : 長い目で見る必要がある。被災地特有の弊害を見つけ取り除くことが重要だと思う。</p>
その他	その他	市役所	<p>Q : 陸前山下踏切手前に設置される融雪剤ボックスを登下校中の高校生が蹴り、ボックスが倒れてしまうというモラルへの問題。</p> <p>A : 当事者への注意と学校を通じた啓発が必要である。当該人物がどの学校の生徒であるか確証を持つに至っていないが、町内会・周辺学校と連携して対応が必要であるという共通認識を持っている。</p>